


●ガバナー 長嶺 康廣 ● 会長 吉田 立盛 ● 幹事 平光 清美 ● コミュニケーション委員長 三浦 晃

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

## 第 2023 回 例会 記録

《青少年奉仕委員会担当例会》

2017 年 6 月 1 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1455



桜田 S A A

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



石橋職業奉仕委員長

## 《ゲスト》

八戸高校インターアクトクラブ

佐藤千明さん、泉水結衣さん、二部桃衣さん、  
田中さくらさん、佐藤加奈子さん、鈴木りなさん、  
沼尾実咲希さん、菅ノ澤寧音さん、松浦千晴さん、  
泉水梨乃さん、佐藤美紅さん、川崎和奏さん、  
山口明子先生、木村香織先生

福澤光雄さん (入会予定者)

## 《会長要件》吉田立盛会長



5 月は青少年奉仕の月間で今日は八高インターアクトクラブの皆さんに 1 年間の活動報告をしていただきたいと思います。アクトの翼にも 4 名の方が参加されたのでそのお話も楽しみにしています。インターアクトは 12 歳から 18 歳の青少年のためにロータリークラブが提唱した学校や地域社会の課題に取り組むためのクラブで、我が八戸南ロータリークラブは八戸高校インターアクトクラブの活動のお手伝いをしています。財務的なお手伝いはできていますが本来の助言とかはあまりできていないので、今日はせっかくの機会なので将来の為に先輩方の話も聞いてほしいと思います。

先月はインターアクトの皆さんと一緒に蕪島の清掃をしてきました。八高の皆さんお手伝いありがとうございました。私たちが行ったときはだいぶ蕪島が綺麗でごみが少ないなと思いましたが、風が強くて海岸線に海藻がいっぱい打ち上げられていてそれを片付けたら海岸線も綺麗になりよかったです。蕪島は三陸海岸観光の窓口でもありますし、県外からの観光客も多いのできれいにできてよかったです。皆さんの報告楽しみにしています。

## 《本人誕生日》



黒田会員

## 《奥様誕生日》



伊藤会員

## 《結婚記念日》



清川会員

## 《出席報告》原委員長



正会員数 41 名。本日の出席は免除会員 5 名を含む 28 名。出席率は 75% です。前々回の例会は、親睦家族例会でパークゴルフを楽しみました。

## 《幹事報告》平光幹事

- ・親睦ボウリング大会、南風会ゴルフコンペの出欠表を回しています。
- ・第 12 回理事役員会報告、今年度から次年度への引継ぎと 6 月の行事の確認をして 6 月 11 日予定のボウリングを国際大会の日程の都合で 25 日に変更しました。鈴木会員より出席免除会員の申請があり 7 月からの出席免除を承認しました。
- ・地区より国際平和資金献金のお願いが来ています。皆様ご協力をお願いいたします。
- ・2830 地区ローターアクト合同例会の案内が来ています。6 月 24 日 (土) 八戸市公民館です。
- ・第 52 回バックス奨学基金カンパゴルフ大会の案内が来ています。7 月 30 日 (日) 三沢基地内です。
- ・9RC 合同名簿の確認を回しています。
- ・ザ・ロータリアン誌が届いています。
- ・清川会員より財団へ年次寄付とポリオへの寄付をいただきました。
- ・来週は長者山で早朝例会です。



## 《次年度幹事報告》次年度副幹事西尾会員



先月 5 月 25 日の次年度理事役員会の報告です。後日次年度の年間プログラム、予算案、委員会編成案などをお配りするときに次年度幹事の吉田賢治会員から説明いただくところですが取り急ぎ報告いたします。次年度のガバナー公式訪問が次年度第 1 回目の例会日である 7 月 6 日に行われます。例年と同じように会長・幹事面談、クラブ協議会、写真撮影、例会という流れで行われる予定となっております。次年度の第一回目ということで今月中に準備をしなければなりません。次年度の各委員長の

皆様には活動計画書の作成をお願い致します。当日は男性会員はネクタイ着用の徹底をお願い致します。

#### 《ニコニコボックス》西尾委員

吉田立盛会長：八高インターアクトの皆様ようこそ!! 今日活動報告よろしくお願いします。

平光幹事：先日はたくさんお祝いしていただきありがとうございます。八高インターアクトの皆様、今日はよろしくお願いします。



鈴木会員：赤穂さん、平光さんおめでとうございました（北山パストガバナーにちょっとヤキモチ）

黒田会員：八高 IAC のみなさんこんにちは!

赤穂会員：結婚式ではいろいろありがとうございました。

米内会員：八高の皆さんようこそ。

伊藤会員：八高インターアクトの皆さんようこそ!

清川会員：八高インターアクトのみなさんようこそ、蕪島清掃ありがとうございました。

西村会員：八高インターアクトの皆さん、ようこそ!

大橋会員：インターアクトさんいらっしやい、長〜く話をしてもいいんですよ。

本人誕生日：黒田会員、高橋会員（1月）

奥様誕生日：伊藤会員、高橋会員（1月）

結婚記念日：清川会員

#### 《コミュニケーション委員会》三浦晃委員長

ロータリーの友 6月号の紹介です。25Pに「10年後のロータリーは?」というタイトルでロータリーの友編集長の二神典子さんの記事が載っていますのでお読みください。41Pに「第14回韓日親善会議へのお誘い」が載っています。



#### 《ゲスト紹介》豊川会員

先だつてのパークゴルフ間違って優勝しました。ありがとうございます。

私の勝手に6月16日で八戸パークホテル代表取締役を退任します。私の後任には常務の福澤がロータリークラブには入会します。わたしも13年くらい居ましたがロータリアンとしてはさっぱり役に立たなかったと思います。任期はあと二年ありますのでホテルには残りますが体にもガタが来ていますので身を引いて福澤に後を託したいと思っています。相談役として居ますのでたまにはこの辺にいることもあるかと思っておりますので是非声をかけてください。



#### 《ご挨拶》福澤光雄様

皆様こんにちは、八戸パークホテルの福澤です。私は昭和30年6月1日生まれできょうで62歳になりました。こんな記念の日にロータリーの皆様に紹介してもらえて大変うれしく思っています。何ができるか未知の世界ですの



で、皆様にご助言いただかなければやっていけないと思います。私は62歳ということで後数年で引退ということになりますが残された期間一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

#### 《青少年奉仕委員会》大橋委員長

青少年奉仕委員会の大橋です、何とか一年間委員長を務めることが出来ました、今日は八高の皆さんに活動報告をお願いしてありますのでよろしくお願い致します。



#### 《八高インターアクト報告》

##### ○アクトの翼に参加して

3年 佐藤千明



私は今回初めて台湾に行きました。中国語がまったく分からないということで不安もたくさんありましたが、ホームステイや学校訪問を通して、多くの新しい出会いがあり、新鮮ですばらしい経験ができました。

ホストファミリーとは、コミュニケーションを取るのに苦労しましたが、英語やスマートフォンの翻訳機能を使いながら楽しく会話することができました。とても親切にいただき、学校のことや家族のことを話したり、カードゲームをしたりと、とても仲良くなることができました。

学校訪問では、音楽の授業を体験しました。ウクレレの弾き方を教えてもらったり、日本の授業にはない自由さに驚きながらも楽しく交流できました。また、その日の放課後には学校の皆と夜市に行き、今まで知らなかった台湾の食べ物や文化に触れることができました。日本では屋台が立ち並ぶような祭りは夏しかなく、普段勉強中心に回っていると言っても過言ではない私の日常にとって、台湾の友達と行った夜市はとても楽しく開放的で1番の思い出です。

私は今回の旅で、言葉が通じなくても伝えたいと思う積極的な気持ちが大事であることを改めて実感したし、「知らないから」とか「不安だから」という「壁」を乗り越えないのはもったいないと思いました。台湾ではたくさんの友達ができ、まさかこんなにも仲良くなれるとは思っていなかったのもとても嬉しかったし、中国語も少し教えてもらって自分でも話せるようになりたいと思いました。壁を乗り越えたら、必ず嬉しさや楽しさもあるし、新しい興味や成長への糧があると思います。今回の旅で学んだ多くのことを生かして生活していきたいです。最後になりましたが、すばらしい経験をさせてくださった八戸南ロータリーの皆様ありがとうございました。

##### ○アクトの翼に参加して

3年 泉水結衣

台湾へ行くアクトの翼について聞いたとき、勉強一色になる三年生になる前の今が最後のチャンスだと思い、参加を希望しました。行く前から、ホストファミリーへのお土産に悩んだり、披露する「よさこい」の練習をしなが



ら、とても楽しみにしていました。

台北は、101を始めとする近代的なビルが建ち並ぶ一方で、二人乗り、三人乗りをしたバイクが縦横無尽に走り回るといふ、不思議な雰囲気でした。ホストファミリーの通う学校は、全生徒1500人で広い敷地に様々な校舎があり、一生懸命勉強や部活に取り組んでいることが伝わってきて、私も頑張らなきゃという気持ちにさせてくれました。また、ホストファミリーや生徒の中には日本語がとても上手な人もいたけれど、日本人で中国語が上手な人はいなかったのだから、スーパーで買い物できるくらいには、勉強しておけばよかったと思いました。

一番印象に残っているのは羅東の夜市です。平日で普通に学校がある日なのに、観光客のみならず地元の人やバイクもとてもにぎやかで、見たことのない料理や果物がたくさんありました。羅東の友達が放課後、私たちを連れて行ってくれましたが、彼らは私たちに付き添い、私たちの質問に快く答えてくれるだけでなく、おすすめのお食べ物を教えてくれたり、味見させてくれたりしました。私が一番気に入ったのは、「蓮霧」と書くワックスアップルです。赤いパプリカみたいな形をしていて、水分の少ない梨のようなもので甘くておいしかったです。

今回の旅で様々な経験をする事ができました。言葉の通じない中、親切にしてくれたホストファミリーや友達のことを忘れません。この経験をこれからの生活に活かせるようにこれからも努力を続けていきたいです。ありがとうございました。

## ○アクトの翼に参加して 2年 田中さくら



私はアクトの翼に参加して貴重な体験をたくさんしました。驚いたこと、楽しかったことだけではありません。日本とは異なる文化に困惑することが多かったのです。しかしそれは、私の視野を広げるきっかけとなりました。今日は、私が台湾で困ったこと、驚いたこと、実際に経験したからこそ分かることを紹介したいと思います。

一つ目は、台湾に入国するときのことです。多くの方がすんなりと入国検査を通過する中、私だけ時間がかかりました。まわりの人はあいさつ程度しか話していないのに、私だけ名前をゆっくりと2回発音させられました。理由は、私の名前が平仮名だからです。平仮名は日本独自の文字なので、パスポートのサインを「田中さくら」としている私は不思議に思われたのだと思います。正直、怖かったです。

二つ目は、台北のホテルでの出来事です。私は二部さんと二人部屋で、二部さんが最初にシャワーを浴びました。二部さんはいつも通りにタオルをつかみ拭いていました。次に私がシャワーを浴びました。シャンプーを手にとったとき、くしゃみが出始めました。3秒に1回はくしゃみをしていました。体中泡まみれでくしゃみが止まらなかったことは、今では笑い話です。しかし、そのときは違いました。部屋に戻って二部さんに目が真っ赤だと言われました。目薬をしてマスクを2枚付けて寝ました。朝になって、目が治っていたこと、くしゃみが止まっていた

ことから水が体に合わなかったのだと判断し、いろはすで顔を洗いました。今思えば、旅の疲れが出てしまったのかもしれませんが。もし教室でくしゃみが止まらなければ保健室に、家でくしゃみが止まらなければ家族に助けを求めると思います。私はアクトの翼に参加し、視野を広げ、冷静な判断をできるようになったと思います。

台湾は、おいしい食べ物と優しい人たちであふれたすばらしい場所でした。また行きたいです。このような貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

## ○アクトの翼に参加して 2年 二部桃衣

台湾の松山空港に着いて辺りを見渡し、現地の空気を吸ったとき、本当に海外に来たんだと興奮しました。日本とは違うにおいがしました。しかし、バスに乗って昼食会場に移動し、周辺を少し歩いたら、興奮が不安に変わりました。日本とは雰囲気が全く異なり、ホームステイ先は大丈夫かなととても心配になりました。



その日の夜にウェルカムパーティーで初めて羅東高校の生徒やホストファミリーと会いました。笑顔でコミュニケーションを取ろうと心がけました。パーティーに来たのはお父さんとお母さんでしたが、お父さんは日本語、お母さんは英語が話すことができましたので食事中にたくさん会話することができました。とてもやさしい方々で少しホッとしました。パーティーでは多くの台湾料理を食べました。かなり量は多かったけどとてもおいしかったです。その後はお家に行き、そこで私の不安は全くなくなりました。とても広くてきれいな部屋でした。

次の日は学校に行きました。現地の高校生と英語を使ってコミュニケーションを取りました。現地の高校生はみんなとても英語が上手でした。また、みんなとても明るくて楽しい人たちでした。帰宅後、娘さんといとこと一緒に羅東の夜市に行きました。祭りのようでした。本場のタピオカが飲みたいと言ったら、おいしい店に連れて行ってくれました。見たことのない料理がたくさんあってとても楽しかったです。次の日の朝、私が食べたいと言っていた小籠包の店に連れて行ってくれました。本場の小籠包はやっぱりとてもおいしかったです。

お別れの日、LINEを交換し、写真をたくさん撮りました。これからも連絡を取り合ってまたいつか会いたいです。

この研修では、特にコミュニケーションの力がついていたと思います。この経験をたくさんの方に生かしていきたいです。また、国際社会で活躍していくために、英語をもっと勉強する必要があると感じました。

## ○クリスマス家族会に参加して 2年 佐藤加奈子

12月23日、私たち八戸高校インターアクトクラブは、八戸南ロータリークラブクリスマス家族会に参加させていただきました。私たちは、この日の



ために「恋ダンス」を練習しました。本番では、南ロータリークラブの方々の温かな目に見守られ、大成功を収めることができ、とてもうれしく思いました。また、スペシャルゲストの方の美しい歌声とともにいただいた食事は、最高の時間となりました。家族会の参加を通して、改めてみなさんのおかげで色々な体験・経験ができていたのだと感じました。これからも、そのことを忘れずに、ボランティア精神のもと、たくさんのボランティア活動に励んでいきたいと思いました。

**○蕪島海岸清掃活動に参加して**  
**2年 鈴木りな**

私は初めて、蕪島海岸清掃に参加しました。私の予想だと、蕪島海岸は観光地となっているので、たくさんのごみがありそうだなと思っていました。しかし、清掃のために行ってみると、ごみはほとんどなく、ごみとして捨てていたのは、枯れた海藻や流木などの自然のものばかりでした。このように、地域の人や観光客は景観を壊さないように、清掃をしたり、ごみをポイ捨てしたりしないように一人ひとり心がけているのがわかりました。このようなことは、とても立派で大切なことだと思います。これからも、私たちのふるさとを守っていくような活動を積極的にいき、貢献していけるように努めていきたいです。



**○蕪島海岸清掃活動に参加して**  
**2年 沼尾実咲希**

私は、蕪島海岸のゴミ拾いをしてきました。清掃活動をする際、私は裸足で行いました。砂浜を歩いていると、足に少しがったものとかが当たったりしました。そのことから、海には、危ないゴミもたくさん落ちていてとても危険だと思いました。海には、小さい子も老人も海外の方も来ます。いろんな人々が安全に楽しく海で遊べるようになってほしいと思いました。今回の清掃活動だけで、すべてのゴミを拾うことは、おそらく不可能だったと思いますが、またの機会があれば、ゴミ拾いをしたいと思います。また、ただゴミ拾い活動を行っているだけだと、ゴミは減らないと思います。だから、世界中のみんなが、海に来たとき、なるべくゴミをださないようにしたり、自分が出したゴミはしっかり持ち帰って捨てるということもしなければならないのではないかと考えました。

**○蕪島海岸清掃活動に参加して**  
**1年 菅ノ澤寧音**

私はこの蕪島海岸清掃活動が、インターアクトの一員としての初めての活動でした。私は実際に活動するまで、インターアクトの活動は学生たちのみで行うのだと思っていました。しかし、清掃活動は八戸南ロータリークラブの方々と一緒に活動で驚いたのと同時に「みんなで蕪島の美し



さを守ろうとしている」ように感じられ、嬉しく思いました。

蕪島周辺のゴミは一見少ないように見えたのですが、砂の中、茂みの中など、人目につかないようなところに予想以上に捨てられていました。また、海から流れついたゴミも多くあり、ゴミを捨てる人がいなくなったとしても、清掃活動は続けていかなければならないと感じました。私たちの活動が、八戸の宝である蕪島に多くの人が訪れるきっかけになるよう、これからは清掃活動に積極的に参加していこうと思います。

**○蕪島海岸清掃活動に参加して**  
**1年 泉水梨乃**

私は今まであまり蕪島に行ったことがありませんでした。しかし今回蕪島を訪れてみて、蕪島の自然の雄大さや美しさ、ウミネコの命の営みを実感することができました。そして、清掃活動に参加してみて、プラスチックやたばこ、金属類が落ちていたのがとても気になりました。今回、蕪島神社の神主さんの思いや、定期的にゴミ拾いを行っているボランティアの方たちがいることを知り、この美しい蕪島とウミネコたちを守っていくためには、私たち一人ひとりが蕪島の状況を知り、考えて行動していくことが大切だと思いました。



この蕪島清掃に参加して、たくさんを知り、考えることができました。また機会があったら、清掃活動に参加し、少しでも蕪島に貢献できたらと思っています。

**○蕪島海岸清掃活動に参加して**  
**1年 松浦千晴**

蕪島海岸清掃活動が、私の初めてのインターアクトクラブの活動となりました。私は、以前からボランティア活動に興味があり、地域のためになることがしたいと思っていたので、参加することができてよかったです。

今回の蕪島海岸清掃活動では、主にゴミ拾いをしましたが、思っていたよりもゴミが少なく、多くの観光客のみなさんに蕪島を楽しんでいただけていることもわかったので、とても嬉しかったです。また、復興へ向かっている蕪島神社に少しでも貢献できたような気がして、とても光栄でした。これからは、私たちがゴミを拾うだけでなく、ポイ捨てをさせないような工夫もできたらいいなと思いました。今回の蕪島海岸清掃活動では、神社の方々の優しさにも触れることができました。そのような方々にも恩返しができるよう、これからの活動を頑張りたいです。

**○蕪島海岸清掃活動に参加して**  
**1年 川崎和奏**

私は、このボランティア活動を通して、改めて、人のために働くことの達成感を味わいました。最初は、浜辺を遠目にみて「あんまり、ゴミがないな」



とか「こんなにゴミ拾いをする人数が必要かな」などと思っていました。しかし、実際に活動していると、プラスチックやガラスの破片、ビニール袋などが落ちていて、もし、はだしで歩いたり、走ったりする人がいたら、怪我をしてみようと感じました。海岸の清掃をしている時、たくさんの国内や国外の観光客を見かけました。蕪島がたくさんの人に愛されているのだと、それを見て感じました。そんな蕪島を守るために私たちのようなボランティア活動をする人が大切だと思います。夏に蕪島に来る人たちが安全で楽しく、蕪島の魅力を感じることができるこそ、ボランティア活動をした人の願いだと思います。貴重な体験をありがとうございました。

### ○蕪島海岸清掃活動に参加して

#### 1年 佐藤美紅

私にとって、夏といえば海で、海といえば蕪島海岸でした。ですから、毎年きれいな海岸で遊んでいました。そんなきれいな海岸がボランティア活動によって、成り立っていることに感動を覚えました。



蕪島海岸を訪れる観光客や地元の方々が怪我をすることもなく、蕪島海岸で楽しんでいってくれることが何よりの喜びだと、ボランティアの活動をしている時に感じました。ガラスの破片やプラスチックなど、怪我をしやすいものがたくさん落ちていて、ボランティア活動によって、毎年、蕪島海岸の安全が守られていると思いました。このようなボランティアは、海岸を訪れる人々には知らされることはないと思いますが、毎年、きれいな海岸を見に来る人々が安全に海岸を楽しむことができるようにという思いで活動をしました。よい活動をありがとうございました。

